

建築環境における熱的性能とエネルギー使用 (ISO/TC163) ならびに建築環境設計 (ISO/TC205) 共同国際規格シンポジウム開催のご案内 (案)

国際標準化機構 (ISO) は、国際的に通用させる規格や標準類を制定するための国際機関です。現在、日本産業規格 (JIS) も ISO への統合が進められ、ISO で制定された規格が国内の基準をはじめ建設業界にも影響を及ぼしており、今後も各分野において国際標準化への対応を求められることが予想されます。

また、欧州では、建築物のエネルギー性能に係る欧州指令 (EPBD) の制定により建物の省エネ性能に関する欧州規格 (CEN) を作り上げ、CEN をベースとした国際標準化を推進し、建築物のエネルギー性能 (EPB) 規格を制定することにより ISO にも大きな影響を与えつつあります。

コロナ感染防止のため、昨年まで Zoom Web 会議形式にて開催していましたが、本年より会場とリモートでの Hybrid 会議形式にて TC163 (建築環境における熱的性能とエネルギー使用) と TC205 (建築環境設計) について、それぞれの TC における活動状況や審議中の規格を紹介するシンポジウムを開催致しますので、奮ってご参加ください。

主催 (一社) 建築・住宅国際機構

共催 (一財) 建材試験センター
断熱・保温規格協議会

協賛 (一社) 日本建築学会 (依頼中)
(一財) 住宅・建築 SDGs 推進センター (依頼中)

日時 2024年3月4日 (月) 13:20~15:50

会場 会場と Zoom web 会議併用の Hybrid (サイトについては後日案内)

Vision Center 田町 〒108-0014 東京都港区芝 5-31-19 ラウンドクロス田町 6F 607 会議室

シンポジウム講演内容 (講演タイトル並びに内容等が変更となる場合もありますのでご了承ください)

- 開会の辞 春原 浩樹 ((一社) 建築・住宅国際機構) 13:20 ~ 13:25 (5分)
- TC163 および TC163&TC205 JWG (TC163/WG4) の報告
(1) TC163/SC1 の活動報告 内海 康雄 13:25 ~ 13:45 (20分)
(独立行政法人国立高等専門学校機構)
(2) TC163/SC2 活動報告と ISO52016-3 「適応型建物外皮要素に関する計算手順」について 13:45 ~ 14:05 (20分)
齊藤 孝一郎 (YKKAP 株式会社)
(3) TC163/SC3 の現況報告 原 智彦 (断熱・保温規格協議会) 14:05 ~ 14:25 (20分)
(4) ISO52000 ファミリー「建築物のエネルギー性能」について 永田 明寛 (東京都立大学) 14:25 ~ 14:45 (20分)
- TC205 の報告
(1) TC205/WG1 「新しい ISO/PWI 16813:-2 (建築環境設計-屋内環境-part2: コンピュータ ショナルデザイン) の紹介」 藤井 晴行 (東京工業大学) 14:45 ~ 15:05 (20分)
(2) TC205/WG7 「活動領域の変更とバイオフィリックデザインの規格開発」について 15:05 ~ 15:25 (20分)
古賀 靖子 (九州大学)
(3) TC205/WG10 の活動報告について 宮田 征門 (国土技術政策総合研究所) 15:25 ~ 15:45 (20分)
- 閉会の辞 高田 暁 (神戸大学) 15:45 ~ 15:50 (5分)

※各発表 15 分の後 5 分程度の質疑応答時間を設けております。他、若干のスケジュールの変更はご了承下さいませ。

定員 会場参加希望者の先着順 30 名程度、なおリモート参加は制限なし

参加費 無料

申込方法 氏名、勤務先、所属、住所、電話番号、E-mail アドレスを記入の上、「TC163&TC205 共同シンポジウム申込」と題して、下記の E-mail アドレスまでお申し込みください。

後日 (2 月以降)、ご登録いただいたメールアドレスに会議案内をお送りいたします。

申込先及び問合せ先 一般社団法人 建築・住宅国際機構

E-mail: symp0163_2o5@iibh.org (<http://www.iibh.org/sympo/index.htm>) からもお申込みいただけます)

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 3 階

TEL : 03-6435-3192 FAX : 03-6435-3193